

兼ね備えた超銘鳩、ここに爆誕!

そして桜花賞総合優勝、KBDB会長賞連盟1位、長距離AP賞連盟1位の計四冠を達成!

19年春静岡連盟桜花賞106羽中総合優勝 (実距離954.313K / 分速858.195m)

“令和・ミサキクィーン号” 18PA00441 BC ♀ 菅原勝洋鳩舎作出 松井和憲鳩舎使翔



- * 19年度ベルギー王立愛鳩家協会会長賞静岡連盟1位
- 静岡連盟長距離エースビジョン賞1位
- 春中部三地区GP730K357羽中総合14位・連盟9位
- 静岡連盟地区N653K410羽中総合38位・ダービー3位
- “マスターディルク” 15PA05093 LBC 望月 一作翔 現・菅原勝洋 種鳩
15年秋200Kまで 平成30年地区品評会成鳩カラークラス六席
同腹 / 16年春静岡連盟200K2,111羽中総合8位
- 07PE08682 BC 内山勝博作 同腹の直仔 / “ナインキング” (15年2月号表紙の鳩)
- “スーパーディルク” B C&G・コープマン作翔
18回入賞うち1回優勝 “クライネ・ディルク”の母“ゴールドンレディ”の三重近親
“アンネリース” (“ゴールドンレディ”の娘)孫
- NL06-1569759 B ビーター・ヘーンストラ作
“クライネ・ディルク” (“アンネリース”の全兄弟)の孫
異母兄弟 / デッフェルN優勝、アプルスNPO優勝
- 13PE06641 BC 内山作 異母姉 / 13年&14年桜花賞1000K総合7位
コール・デハイデの“クランバー”&“ヘルビナンドファー”の各孫×
“ピーチェ” (サンバンサンN11位 / 08年サンバンサンN第2分速の異母兄弟の娘)
- “ミス・ジュリア” 17PA02195 B 望月 一作 現・杉本 昭 種鳩
- 15PE06144 B 内山勝博作 直仔 / 静岡連盟200Kマーク優勝
- “ド・1036” BC テオ・レーン作
“リングローゼ” (コープマン×デルバル)の孫
- “ジュリア” NL09-1126449 B ヤン・ストラファー作翔
クレイル6,478羽中優勝 同腹 / マント・ラ・ジョリー14,861羽中優勝
“ド・マックス” (ワーベン、ブツ)×“ノラ” (スカーラーケンス)
- 12PE04585 B 内山作
万羽レース優勝3回“レーザー” (“クライネ・ディルク”の筋)の直仔
×“リブレイ” (“ゴールドンレディ”の筋)の娘
異母兄の娘 / “レーザーガール”
(12年2月号表紙の鳩)



★菅原勝洋さん(左)の作出鳩で会長賞を射止めた望月一さん(右)が祝福のコメント

「菅原くんにはいつもウチの鳩舎を支えてもらっていて、感謝しかありません。その彼の作出鳩がウチで会長賞、松井さんのところで桜花賞を制したことは自分のこと以上にうれしいですね。特に松井さんは非常に鳩レースに熱を入れている方なので、然るべき結果だと思えます。ともあれおめでとうございます」

世界最高クラスの血統で三冠!

弱冠、33歳の菅原勝洋さん(大静岡)は、地元の強豪・望月一さん(大静岡)の管理をサポートし、また自らも“委託”という形でビジョンスポーツを楽しんでいる。

昨年、最遠距離地帯に鳩舎を構えながら、ゼネラルC日賞の受賞経験のある松井和憲さん(静岡吉田)に6羽預けた。うち1羽が桜花賞から放鳩後2日目に自鳩舎1番手で帰ってきたというメールが松井さんから入った。菅原さんは「信じられない」という驚きの感情を最初に抱いたようだが、3日目に行われた審査によってそれは歓喜に変わる。総合優勝に

世界が唸る翔歴と血統を

連盟AP独占! 菅原勝洋鳩舎(大静岡連合会)の作出鳩が会長賞、



「令和ミサキクイーン号」を便翔し、桜花賞総合優勝、KBDB会長賞&長距離AP賞連盟1位の三冠を果たした松井和憲さん(左)

「中部三地区の表彰式でやっと勝利の実感を味わうことができました。菅原くんとは「総合優勝したらどうする?」と冗談で言っていたもので、ホントに実現するとはね(笑)。17年と18年に預かりましたが、このト리는成績を見てわかる通り、ホントズバ抜けていると思いますよ。いい勉強になりました。さて管理面につきましては、私自身、年間で延べ1000K以上訓練で走りますが、シーズン中は基本的に無理をさせないスタイルです。桜花賞前に単羽訓練を2、3回やりましたが、それは顔の食いを良くするためであり、舍外で飛ばし込むことはしませんでした。またインターバルの半分は休ませますし、疲れを確実に取ったことが今回の勝因かな、と思っています。今後は全日本ゼネラルCH賞への振り返り、そして日本AP賞を獲得できるよう頑張りたいと思います」

★静岡連盟表彰式にて、がっちり肩を組む2人。

輝いたのだ。

「令和・ミサキクイーン号」と名付けられたこのヒロインは、望月さん経由の「純」の内山輸入系。内容としては、コープマンの基礎鳩にしてファンダイクの「カニバル」の娘にあたる「ゴールデンレディ」の血が、「レーザ」や「ハリ」を生み出した「グラインネ・ディルク」、ファンデメルヴェの銘種鳩「リプレイ」を介して幾度となく重ねられている。つまりは「カニバル」色が非常に強い血統構成になっているが、その他にもアマチュアでドイツ鳩界の頂点に立ったギンター・ブランゲのコープマン系種鳩「リングローゼ」、コルンテハイデが誇るアールデン系の伝説的フリーダー「グランパー」とその直仔の「ベルピナンドファー」、ヤン・ストラファールのアタリ配合の直仔で優勝鳩の「ジュリア」とサンハンサンN11位の「ビーチチェ」といったヨーロッパ鳩界の一線級の飛び筋及びCHまで集約。しかも父方、母方ともに地元鳩界でしっかりと実績を残してきた、厳選品だ。

「スーパーラン×カリ」で

会長賞!

4分の3が中距離系、4分の

1が長距離系といった配分だが、菅原さん的には最終レースまで楽しみたいという気持ちからオールラウンドに通用するトリ、あわよくば父方の実績から日本AP賞を意識して作出。R8は30%以上叩いてしまったため、それは実現されなかったものの、地区Nは10%内、GPでは5%内、連盟だと9位に入賞しており、連盟の長距離AP賞1位、そしてベルギー王立愛鳩家協会会長賞の1位という、AP二冠を達成している。翔歴血統からもワールドクラスの超銘鳩だといつて過言ではない! ちなみに望月さんの会長賞受賞鳩も菅原さんの作出だ。経由は違えど、令和・ミサキクイーン号のように「ゴールデンレディ」と「リングローゼ」が流れている上、超銘鳩と言われる「スーパーラン」と「カリ」との配合まで搭載。この「スーパーラン」×「カリ」からは愛知静岡連盟で桜花賞唯一羽帰りのスーパーヒロインが生まれており、「ズタリ」の可能性は大である。

静岡連盟会長賞受賞

- 17PA02339 BC ♂ 菅原勝洋鳩舎作出 望月 一鳩舎使翔
- 19年春静岡連盟Rg500K984羽中総合7位、静岡連盟地区NG00K410羽中総合9位
- 同腹 / 19年春静岡連盟300K1,263羽中総合2位
- ▶ 17PA03376 DC 望月 一作 現・菅原勝洋種鳩
- ▶ 15PE06161 DC 内山勝博作 全兄弟の直仔 / 19年愛知静岡連盟桜花賞総合優勝
- ▶ 「スーパーラン」 BC ファンデ・キーボム兄弟作翔
- ▶ NPO超長距離Nエースビジョン賞1位 オリンピアド超長距離部門代表鳩他
- ▶ 「カリ」 BC ケース・クルイストラ作翔
- ▶ 14年サンハンサンN18,295羽中最高分速
- ▶ 11PE03875 DC 内山作 「ブラウ・ファンオープン」の直仔×娘
- ▶ 直仔 / 「ナインキング」(15年2月号表紙の鳩)
- ▶ 17PA02184 BC 望月 一作 現・菅原勝洋種鳩
- ▶ 10PE02171 BC 内山作
- ▶ 「ブルーリーダー」(「アンネリース」の直仔)×「アリソン」(「ハリ」の母「ディルクイエ」の全妹)
- ▶ 16PE07352 B 内山作 ギンター・ブランゲ作(「リングローゼ」の直仔×娘)×
- ▶ オリンピアド1歳鳩ベルギー1位&ブルジュN優勝「カウガル」の娘

然ることであり、また――。
「二(はじめ)さんと松井さん」は鳩レースに対してホントに一生涯懸命な方。内山さんのト리는最高の血統ですし、反応するのは当然だと思えます。ここまでは当然だと思えます。ここまでは鳩レースを楽しませて頂き、本当にありがとうございます。先輩たちへの感謝の言葉で取材は締めくくられました。

菅原勝洋鳩舎 〒424-0928 静岡県静岡市清水区緑が丘町11-40 Tel.080-2618-4784

望月 一鳩舎 〒424-0911 静岡県静岡市清水区宮加三655-2 Tel.054-335-9600